

授業科目名	【G】	英語Ⅱ	区分		開講年次	【G】1	単位数	【G】1
	【H】	英語Ⅱ	選択必修			【H】1		【H】1
科目区分	外国語科目:【G・H】教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目(全教科)							
授業形態	対面授業							
担当形態	単独	【G】 教員の免許状取得のための(全教科選択必修)科目						
		【H】 教員の免許状取得のための(全教科選択必修)科目						
施行規則に定める科目区分又は事項等		教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目:「外国語コミュニケーション」						
サブタイトル	英作文				担当者	河原 伸一		
授業概要	【概要】	基本的な英語構文をマスターし、日常に関する事柄を的確に表現できる英作文力を身に付ける。4技能の学習も視野に入れ、英文法の理解や語彙力強化、正しい発音、リスニング力向上にも留意する。さらに、法学部の特性に鑑み、法律や司法通訳・翻訳に関する英語表現についても学ぶ。授業時間外に、英語で行われる千葉地裁裁判を傍聴することを奨励する。						
	【到達目標】	基本的な英語構文を用いて日常に関する事柄を的確に表現し、また、簡単な表現による英文を聞いて理解できるようになる。さらに、法律に関する英語表現ができるようになる。						
履修条件	英和辞書とノートを用意すること。初回の授業にノートを持参すること。 英語Ⅰの単位を修得していること。							
アクティブラーニングの方法	【○】	事前学習型	【-】	反転授業	【-】	調査学習	【○】	フィールドワーク
	【-】	双方向アンケート	【-】	グループワーク	【○】	対話・議論型授業	【-】	ロールプレイ
	【-】	プレゼンテーション	【-】	模擬授業	【-】	PBL	【-】	その他
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①		- (当てはまらない)					
	DP(ディプロマ・ポリシー)②		◎ (よく当てはまる)					
	DP(ディプロマ・ポリシー)③		- (当てはまらない)					
	DP(ディプロマ・ポリシー)④		◎ (よく当てはまる)					
他科目との関連性	英語Ⅰの単位を修得していること。							
教科書	教員作成のプリントを使用する。							
参考書	NHKテキストやTOEIC、英検関連文献(開講時に指示する)。							
評価方法	授業参加度、ノート作成 50% 学習到達度の確認テスト 50%							
フィードバック方法	問題出題の当日または翌週に、模範解答及び解説を示す。							
評価基準	授業内容について、これを十分理解した学生は、S又はAとする。授業内容についての理解がやや不足している学生は、B又はCとする。授業内容についての理解が著しく不足している学生は、D又はEとする。なお、試験欠席など評価不能の場合は、Fとする。							

授 業 科目名	【G】	英語Ⅱ	区 分	開講年次	【G】1	単位数	【G】1
	【H】	英語Ⅱ	選 択 必 修		【H】1		【H】1
授業回数	授 業 内 容						
1	英語力確認テスト及び解説・応用						
	予習:	半期授業内容の確認および英語力確認テストの受験準備			復習:	プリントの誤答した部分の復習	
2	紹介の表現、法務関連新聞記事読解						
	予習:	単語リストの予習			復習:	プリントの誤答した部分の復習	
3	アポイントメントの表現、法務関連新聞記事読解						
	予習:	単語リストの予習			復習:	プリントの誤答した部分の復習	
4	理由、許可の表現、法務関連新聞記事読解						
	予習:	単語リストの予習			復習:	プリントの誤答した部分の復習	
5	情報収集の表現、法務関連新聞記事読解						
	予習:	単語リストの予習			復習:	プリントの誤答した部分の復習	
6	ミーティングの表現						
	予習:	単語リストの予習			復習:	プリントの誤答した部分の復習	
7	同意の表現、法務関連新聞記事読解						
	予習:	単語リストの予習			復習:	プリントの誤答した部分の復習	
8	反対の表現、法務関連新聞記事読解						
	予習:	単語リストの予習			復習:	プリントの誤答した部分の復習	
9	確認、交渉の表現、法務関連新聞記事読解						
	予習:	単語リストの予習			復習:	プリントの誤答した部分の復習	
10	助言の表現、法務関連新聞記事読解						
	予習:	単語リストの予習			復習:	プリントの誤答した部分の復習	
11	謝罪の表現、法務関連新聞記事読解						
	予習:	単語リストの予習			復習:	プリントの誤答した部分の復習	
12	状況説明の表現、法務関連新聞記事読解						
	予習:	単語リストの予習			復習:	プリントの誤答した部分の復習	
13	注意の表現、法務関連新聞記事読解						
	予習:	単語リストの予習			復習:	プリントの誤答した部分の復習	
14	お礼の表現、法務関連新聞記事読解						
	予習:	単語リストの予習			復習:	プリントの誤答した部分の復習	
15	総括と学習到達度の確認テスト						
	予習:	単語リストの予習			復習:	プリントの誤答した部分の復習	
その他	授業ごとの予習・復習時間は、各120分程度を目安としてください。 ※G・Hカリ:【選択必修(C)】						